

白浜町教育委員会 会議の結果

件名	令和2年3月臨時教育委員会
日時	令和2年3月1日（日）午後1時00分～午後3時35分
場所	教育委員会 会議室
出席者	○教育委員 山中教育長、尾崎委員、榎本委員、松場委員、藤藪委員 ○井澗町長 ○職員 榎本教育次長、新田教育次長補佐、城戸教育次長補佐、成田教育指導係長

1. 開会あいさつ（教育長）

本日の会議は成立しています。

2. 報告事項

報告第1号 臨時代理の報告について（新型コロナウイルス感染症のための町内小学校及び中学校における一斉休業について）榎本教育次長より報告。

【藤藪委員】

休業になっても、児童生徒が学校以外の場所で感染する恐れがある。

【榎本教育次長】

学校・教委委員会から不要不急の外出は控えるよう指導する。

3. 付議事項

4. 請願事項

5. 諸報

新型コロナウイルス感染症の対策について

・学校休校期間における保護者がどうしても休めない場合等で、自宅等で一人で過ごすことができない児童の居場所確保について、榎本教育次長より説明。

【尾崎委員】

登下校の手段はどうするのか。

【榎本教育次長】

基本的には通常とおり。ただし通学経路の見守りは出来兼ねる。

学童についても基本的に通常とおり。

【榎本委員】

預かり入れする子供達の体調管理等は。

【榎本教育次長】

検温等を適時実施する。

【松場委員】

保護者への通知の方法は。

【榎本教育次長】

3月2日に一斉メールと訪問・ポストイン等で通知する。

【井澗町長】

基本的にはこの方向で良いと思うが、臨機応変に対応していく。

【榎本委員】

普段、学童へ通われていない方の取り扱いは。

【榎本教育次長】

定員に空きがあり、要件が合えば受け入れることも可。

- ・学期末、年度末の学習評価について、榎本教育次長・成田教育指導主事より説明。

【尾崎委員】

中学校で定期テスト以外に小テスト等は実施していないのか。

【成田教育指導係長】

教科によります。通知簿の観点「知識・理解」の部分の評価は定期テストの結果によるところがあります。

【榎本委員】

2月末まで授業を受けているし、臨休までの授業の様子や成果物を基に3学期の評価をする方法が考えられる。

【尾崎委員】

県や国からの指針は。

【成田教育指導係長】

文部科学省からのQ&Aになります。その中で学年度末テストなどを次の学年で行う事は可能となってはいますが、その評価は次の学年での評価となります。

【尾崎委員】

定期テストが出来ないのなら、授業の様子や小テストの結果を基に評価するしか方法がないのでは。

【榎本教育次長】

「知識・理解」の部分を3学期は評価なしとする方法も考えられるが、他の観点だけで評価することも難しい。

【山中教育長】

まとめとして、3学期については児童・生徒に不利益が生じないように配慮し、1月から2月末までの授業での様子や成果物を基に評価し、学年末は各学期で評価したものを基に評価をしていく方向とし、詳細については校長会と事務局で詰める。